



令和5年12月12日

浜松市立熊小学校だより  
〈発行者〉校長 二橋宏之

〈学校教育目標〉「ゆめ」に向かって たくましく生きる子供

〈清竜中学校区の目指す子ども像〉

自分のよさに気づき、他者とのかわりを大切にし、夢に向かって努力する子供



### 若杉発表会・150周年イベントスタンプラリー

12月2日(土)保護者や地域の皆様の御理解、御協力により、若杉発表会・150周年イベントスタンプラリーを計画通り実施することができました。子供たちも意欲的に臨み、事後アンケートの自己評価にもそれがよく表れていました。以下に感想の一例を紹介します。



今日、若杉発表会で身に付いたかなと思うことは4つあります。一つめは、チャレンジする力です。ぼくは一人二役を初めてやったので心配だったけどできてよかったです。二つめは人とかかわる力です。3～6年のみんなと話し合ってきたのでよかったですと思います。三つめは自分を高める力です。一人二役で緊張したけど大きな声ではっきり言えてよかったです。四つめは、ゆめにつなぐ力です。6年生のまとめ方を吸収できたと思います。

子供たちは、若杉発表会での学習成果披露、スタンプラリーの企画・運営を通してたくさんのことを学んでいます。そして、それを振り返り、生きる力として意味づけします。学習指導要領では、未来を生きる子供たちに必要な力を三つの柱に整理しています。それは以下のとおりです。

- ①学んだことを人生や社会に生かそうとする **学びに向かう力、人間性等**
- ②実際の社会や生活で生きて働く **知識及び技能**
- ③未知の状況にも対応できる **思考力・判断力・表現力等**

特に**学びに向かう力、人間性等**は子供たちがどのように社会や世界と関わり、よりよい人生を送るかに関わる資質・能力なのですが、これを学校教育活動全体でよりよく育てていくために、浜松市ではキャリア教育の推進に力を入れています。本校ではキャリア教育で高める力を「ひと」とかかわる力、「自分」を高める力、「チャレンジ」する力、「ゆめ」につなぐ力として子供たちにおろしています。

学校の様子をご覧くださいませ



上掲の感想は、この4つの力に基づいて述べられています。この4つを意識して書いていることに感心し、嬉しく思いました。特に、**学びに向かう力、人間性等**の育成にあたっては子供や学校、地域の実態をふまえて教育活動を展開していくことが重要です。浜松市の教育理念が「未来創造への人づくり市民協働による人づくり」であること、熊小で「地域ぐるみの人づくり」をグランドデザインの基盤に置いている所以でもあります。そういった意味でも若杉発表会、150周年イベントのスタンプラリーを子供たちが達成感を感じて終えられたのは、保護者、地域の皆様の御理解、そして大きな御協力があったからこそ。お陰様をもちまして熊小らしい温もりあふれる発表会、イベントとなりました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。今後も時代を担う子供たちが、より健やかに成長していけるよう学校教育活動を工夫し魅力あるものにしていきますのでどうぞよろしく願いいたします。



## 子供たちの様子 学校の様子（11月）



**サツマイモ収穫** 幼稚園と小学校  
1・2年生でサツマイモの収穫を  
しました。たくさんとれました！！



**天竜産業観光まつり** くまおうえ  
ん社として出店しました。地域に貢  
献できるよう頑張りました。



**いい声かけデー** 地域の方がたく  
さん来てくださり、子供たちを温かく  
迎えてくださいました。



**熊ふれあいセンターまつり参加**  
エーデルワイス、ドレミの歌を披露  
しました。



**音楽鑑賞教室** 5・6年生がサーラ音楽  
ホールに行き、音響すばらしいホールの  
舞台でプロによる演奏を楽しみました。



**読み聞かせ** いちごばたけの皆さんに  
よる読み聞かせ。子供たちはいつも楽し  
みにしています。



**150周年イベントスタンプラリー準備**  
保護者の方と150周年イベントの打  
合せと準備を進めました。



**修学旅行**（11月21日・22日）5・6年生が東京に修学旅行に行きました。  
国会議事堂、スカイツリー、まりストラップ制作（木目込体験）、浅草散策、  
ディズニーランドグループ活動、充実した2日間となりました。



### ゆめ講座（しめ縄作り）

社会福祉協議会とふれあいセンターのご協力により、地域の方に講師となっただき、今年もしめ縄づくり教室を開催しました。今年は保護者の皆さんにも参加を呼びかけました。みんなで季節の行事の一つを、五感を通して学ぶことができました。わらを手の平で転がしながら左縄をなうのは、慣れないと難しく、なかなか格好良くできませんが、みんなとても集中していました。1年無事に



過ごすことができた感謝の気持ちとともに、新しい年の家族の幸せを願う気持ち。自分の手で思いを込めて新年の準備をするというのは今の時代にあって、とても価値あることだと思いました。

2学期も地域の方々がたくさんのことを教えていただきました。そのおかげで、子供たちは学校だけではできないような貴重な体験をすることができました。子供たちの教育活動を地域の方々が支えてくださっていることに心より感謝申し上げます。

